



# ほたるっ子

磐梯第一小学校  
学校だより第33号  
令和3年3月22日  
文責：校長 酒井康雄

## 元気なあいさつ、次年度に向けて継続を！

春の訪れを知らせるかのように、鳴きながら北へ帰るハクチョウの群れを見かけるようになりました。毎朝、見守り隊の方々と登校指導をしていますが、見守り隊のある方から「大きな声で明るいあいさつの声を聞くと、元気がもらえますよ。」というお話をいただきました。また、学校の近くに住む方から、「下校途中に大きな声であいさつされ、お辞儀されましたよ。感動しました。」と、とても喜ばしいお話をいただきました。

3学期のがんばることの一つに「あいさつ」がありました。校内でもあいさつ名人が増えています。地域の方々と大きな声であいさつできる子どもは、磐梯一小で目指す子どもの姿の一つです。また、『あいさつできる子どもたちが大人になって、やがて、親になって自分の子どもたちに地域の方々に元気なあいさつをつなぐ、…。磐梯一小の子どもたちが、地域を明るく元気に盛り上げる役割を果たす…。』

20年後、30年後、見届けることができないかもしれませんが、私の願いです。

あいさつができる人間関係を築くことによって、犯罪や交通事故、危険箇所での事故防止など、子どもたちの身を危険から守ることにつながります。ひいては、明るく安全な地域づくりにもつながります。そんな磐梯町になってほしいと願っています。

せっかく、盛り上がってきたあいさつ運動です。次年度にもつながるように、春休みの間、ご家庭でもお子さんに一声かけていただけると幸いです。

## 感謝です！「朝の検温、マスク着用の徹底！」

新型コロナウイルス感染の収束は、未だ見えません。また、新たな特効薬のような感染防止策が見いだされた状況でもありません。しかし、本校において、新型コロナウイルスに感染した人もなく、卒業式や修了式を迎えられたことは、ご家庭での感染防止への意識と、日々の「朝の検温、マスクの着用の徹底」へのご協力のおかげだと思います。

24日から春休みになりますが、ご家庭での感染防止の意識を次年度に向けて継続をお願いいたします。なお、感染防止のポイントの一つに、「手指消毒」があります。特に、**外出後、食事前など、「手洗いの徹底」が重要**です。先日、学校薬剤師の関本先生が来られた際、石けんなどで手を洗うときは30秒以上、アルコールで消毒する場合においても15秒以上、入念に行うことが大切であることをお聞きしました。

現在、変異ウイルスも感染拡大が懸念されております。また、いつ、だれが感染してもおかしくありません。ぜひ、お子さんだけでなく、**ご家族全員が健康で新学期を迎えられますよう、感染防止の継続を**よろしく願いいたします。